

教員・教員組織

(表4) 主要授業科目の担当状況 (学士課程)

学部	学科	教育区分		必修科目	選択必修科目	全開設授業科目
法学部	法学科	専門教育	専任担当科目数 (A)	0		530
			兼任担当科目数 (B)	0		128
			専任担当率 % (A / (A + B) * 100)	0.0%		80.5%
		教養教育	専任担当科目数 (A)	0		297
			兼任担当科目数 (B)	0		210
			専任担当率 % (A / (A + B) * 100)	0.0%		58.6%
経済学部	経済学科	専門教育	専任担当科目数 (A)	0		404
			兼任担当科目数 (B)	0		85
			専任担当率 % (A / (A + B) * 100)	0.0%		82.6%
		教養教育	専任担当科目数 (A)	0		400
			兼任担当科目数 (B)	0		255
			専任担当率 % (A / (A + B) * 100)	0.0%		61.1%
経営学部	経営学科 国際経営学科	専門教育	専任担当科目数 (A)	0		419
			兼任担当科目数 (B)	0		49
			専任担当率 % (A / (A + B) * 100)	0.0%		89.5%
		教養教育	専任担当科目数 (A)	0		452
			兼任担当科目数 (B)	0		297
			専任担当率 % (A / (A + B) * 100)	0.0%		60.3%

学部	学科	教育区分		必修科目	選択必修科目	全開設授業科目
産業社会学部	現代社会学科	専門教育	専任担当科目数 (A)	126		715
			兼任担当科目数 (B)	0		273
			専任担当率 % (A / (A + B) * 100)	100.0%		72.4%
		教養教育	専任担当科目数 (A)	0		392
			兼任担当科目数 (B)	0		238
			専任担当率 % (A / (A + B) * 100)	0.0%		62.2%
文学部	人文学科	専門教育	専任担当科目数 (A)	43		1,000
			兼任担当科目数 (B)	38		403
			専任担当率 % (A / (A + B) * 100)	53.1%		71.3%
		教養教育	専任担当科目数 (A)	0		484
			兼任担当科目数 (B)	0		384
			専任担当率 % (A / (A + B) * 100)	0.0%		55.8%
理工学部	数理科学科 物理科学科 電気電子工学科 電子情報工学科 機械工学科 ロボティクス学科 環境都市工学科 建築都市デザイン学科	専門教育	専任担当科目数 (A)	120		779
			兼任担当科目数 (B)	1		187
			専任担当率 % (A / (A + B) * 100)	99.2%		80.6%
		教養教育	専任担当科目数 (A)	0		383
			兼任担当科目数 (B)	0		209
			専任担当率 % (A / (A + B) * 100)	0.0%		64.7%

学部	学科	教育区分	専任担当科目数 (A)	兼任担当科目数 (B)	専任担当率 % (A / (A + B) * 100)	必修科目	選択必修科目	全開設授業科目
国際関係学部	国際関係学科 アメリカン大学・立命館大学 国際連携学科	専門教育	専任担当科目数 (A)	0		0.0%		426
			兼任担当科目数 (B)	0				173
			専任担当率 % (A / (A + B) * 100)					71.1%
		教養教育	専任担当科目数 (A)	0		0.0%		353
			兼任担当科目数 (B)	0				126
			専任担当率 % (A / (A + B) * 100)					73.7%
政策科学部	政策科学科	専門教育	専任担当科目数 (A)	37		97.4%		368
			兼任担当科目数 (B)	1				138
			専任担当率 % (A / (A + B) * 100)					72.7%
		教養教育	専任担当科目数 (A)	0		0.0%		162
			兼任担当科目数 (B)	0				140
			専任担当率 % (A / (A + B) * 100)					53.6%
情報理工学部	情報理工学科	専門教育	専任担当科目数 (A)	312		99.0%		539
			兼任担当科目数 (B)	3				41
			専任担当率 % (A / (A + B) * 100)					92.9%
		教養教育	専任担当科目数 (A)	0		0.0%		323
			兼任担当科目数 (B)	0				118
			専任担当率 % (A / (A + B) * 100)					73.2%

学部	学科	教育区分	必修科目	選択必修科目	全開設授業科目	
映像学部	映像学科	専門教育	専任担当科目数 (A)	17		236
			兼任担当科目数 (B)	1		121
			専任担当率 % (A / (A + B) * 100)	94.4%		66.1%
		教養教育	専任担当科目数 (A)	45		279
			兼任担当科目数 (B)	19		85
			専任担当率 % (A / (A + B) * 100)	70.3%		76.6%
薬学部	薬学科 創薬科学科	専門教育	専任担当科目数 (A)	179	231	
			兼任担当科目数 (B)	3	21	
			専任担当率 % (A / (A + B) * 100)	98.4%	91.7%	
		教養教育	専任担当科目数 (A)	123	311	
			兼任担当科目数 (B)	9	82	
			専任担当率 % (A / (A + B) * 100)	93.2%	79.1%	
生命科学部	応用化学科 生物工学科 生命情報学科 生命医科学科	専門教育	専任担当科目数 (A)	90	262	
			兼任担当科目数 (B)	0	46	
			専任担当率 % (A / (A + B) * 100)	100.0%	85.1%	
		教養教育	専任担当科目数 (A)	153	362	
			兼任担当科目数 (B)	11	76	
			専任担当率 % (A / (A + B) * 100)	93.3%	82.6%	

学部	学科	教育区分	必修科目	選択必修科目	全開設授業科目	
スポーツ健康科学部	スポーツ健康科学科	専門教育	専任担当科目数 (A)	29		245
			兼任担当科目数 (B)	0		21
			専任担当率 % (A / (A + B) * 100)	100.0%		92.1%
		教養教育	専任担当科目数 (A)	97		314
			兼任担当科目数 (B)	0		86
			専任担当率 % (A / (A + B) * 100)	100.0%		78.5%
総合心理学部	総合心理学科	専門教育	専任担当科目数 (A)	44	295	
			兼任担当科目数 (B)	0	13	
			専任担当率 % (A / (A + B) * 100)	100.0%	95.8%	
		教養教育	専任担当科目数 (A)	86	247	
			兼任担当科目数 (B)	18	64	
			専任担当率 % (A / (A + B) * 100)	82.7%	79.4%	
食マネジメント学部	食マネジメント学科	専門教育	専任担当科目数 (A)	43	299	
			兼任担当科目数 (B)	3	40	
			専任担当率 % (A / (A + B) * 100)	93.5%	88.2%	
		教養教育	専任担当科目数 (A)	0	299	
			兼任担当科目数 (B)	0	140	
			専任担当率 % (A / (A + B) * 100)	0.0%	68.1%	

学部	学科	教育区分	必修科目	選択必修科目	全開設授業科目	
グローバル教養学部	グローバル教養学科	専門教育	専任担当科目数 (A)	48	/	97
			兼任担当科目数 (B)	1		26
			専任担当率 % (A / (A + B) * 100)	98.0%		78.9%
		教養教育	専任担当科目数 (A)	1		16
			兼任担当科目数 (B)	2		11
			専任担当率 % (A / (A + B) * 100)	33.3%		59.3%

[注]

- この表は、大学設置基準第10条第1項及び専門職大学設置基準第32条第1項にいう「教育上主要と認める授業科目（主要授業科目）」についての専任教員の担当状況を示すものです。
- 原則として学科単位で記入してください。
- 履修者の有無にかかわらず、カリキュラム上設定された科目はすべて対象となります。
- ここでいう「専任担当科目数」には、他学部、研究科（又はその他の組織）の専任教員による兼任科目も含めてください。
- 大学の設定する区分に応じて、「教育区分」の名称を記入してください。なお、専門職大学及び専門職学科については、専門職大学設置基準第13条又は大学設置基準第42条の9に定める科目を置くことになっているため、これを踏まえながら作表してください。
- 課程を前期・後期で分けている専門職大学にあっては、学科ごとにさらに前期と後期で分けて作表してください。
- 「全開設授業科目」欄には、「必修科目」「選択必修科目」のほか、「選択科目」「自由科目」など、すべての授業科目数の合計を記入してください。「必修科目」と「選択必修科目」の合計ではありません。
- Semester制、クォーター制等を採用している場合であっても、通年単位で作成してください。
- 1クラスのみ開講される科目を複数の教員が担当する場合は、専任教員と兼任教員の人数比をもとに記載してください。
例①：専任4人、兼任1人で担当の場合は、専任担当科目数0.8、兼任担当科目数0.2
例②：兼任のみ5人で担当の場合は、兼任担当科目数1.0。
- 同一科目を複数クラス開講している場合の計算方法は下記の通りです。
①同一教員による場合→専任教員が担当した場合は専任担当科目数1.0、兼任教員が担当した場合は兼任担当科目数1.0。
②複数教員による場合→専任教員と兼任教員の人数比による。例えば、すべて専任教員が担当した場合は専任担当科目数1.0、専任教員と兼任教員が1名ずつで担当した場合は、専任担当科目数0.5、兼任担当科目数0.5。

[立命館注]

- 本表は、本学教務システムのデータにもとづき、学部ごとの授業クラス数を集計している。
- 本表は、本学教務システムのデータにもとづき、成績担当教員を集計対象としている。
- 本学では、「選択必修科目」の区分を設けていないため、「選択必修科目」欄には斜線を引いている。